

(様式3)

事業所名 グループホーム越南「薬師」

目標達成計画

作成日: 平成 25年 9月 18日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	「もしも急変や事故が起こったら……対応が出来るのか」全職員が不安を抱えています。職員が同じレベルで急変や事故の対応が出来るように研修、マニュアルの整備が必要である。	考えられる事故、急変、感染症等に対応が出来るように実践的研修、訓練を実施し全職員が一定レベルの対応力、技術を身につける。	事故、急変への対応研修を10月中旬に消防署職員より講師をして頂き研修会を予定しています。それを基に実情にあったマニュアルの整備を実施します。感染症は法人内の感染対策委員会の研修会に参加しそれを基にマニュアルの整備を実施します。	2ヶ月
2	23と24	御利用者様の「好きな事、やりたいこと」が整理できていない面がある。書式や掲示の方法を工夫する必要がある。またこれまでの暮らしの把握についても同様に捉えている。	情報を整理し見える形にする。	職員が御利用者様個々の「好きな事、やりたいこと」の情報を整理しホーム内に見える形での掲示を実施する。	2ヶ月
3	1	理念の理解が職員個々にバラバラで理念に込められている願いや思いについても聞く機会がなかった。また理念を意識する事や理念の意義、意味についても確認不足であった。	全職員が理念の意味、意義や理念に込められている思いを正しく理解し理念の達成に向けて取り組めるようにする。	すでに行ったが職員全員で理念の意義や理念を作った時に居た職員から理念に込められている思いを話してもらった。理念の実現に向けて取り組んでゆくことを確認した。	1ヶ月
4	5と6	身体拘束及び虐待の定義が理解できていない。またマニュアルも現場に即したものとなっていない面がある。	身体拘束、虐待について正しく理解し「不適切ケア」の排除に取り組む。また現場に即したマニュアル作りを行う。	現在、県主催の高齢者虐待の研修会に参加中です。研修終了後に職員間で「虐待とは……」というテーマで研修会を実施予定です。	3ヶ月
5	36	尊厳やプライバシーの確保といったことの定義や意味が理解できていない部分がある。職員教育や意味の理解の為の研修会が必要である。	尊厳やプライバシーについて正しく理解し「尊厳やプライバシーを守る意義」について正しく理解し実行できるようにすると共にホームの現状に即したマニュアルを作成する。	勉強会を開催し尊厳、プライバシーについて正しく理解する。それを基にマニュアルの見直しを行う予定です。	6ヶ月